3331 ART FAIR

Various Collectors Prizes

開催報告書

3331 Art Fair 事務局

3331 ARTS CYD

開催概要

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

タイトル：**3331 Art Fair 2017 –Various Collectors Prizes-**

日程：2017年03月17日（金）〜2017年03月20日（月祝）
3月17日（金）ファーストチョイス 15:00-18:00 （要招待状）
オープニングレセプションパーティー 19:00-21:00（要招待状）

時間：12:00-20:00
＊ただし下記日程は時間変更あり
3月17日（金）18:00-21:00、3月20日（月・祝）12:00-17:00

料金：一般1,000 円、学生・シニア 800 円、ペアチケット1,600 円、高校生以下・障害者 無料
いずれも一日券。当日に限り再入場可。入場済チケット提示で以後 1 日700 円で再入場可

会場：アーツ千代田 3331 1F メインギャラリー
東京都千代田区外神田6-11-14 旧練成中学校

主催：3331 Arts Chiyoda

［ 関連イベント ］

イベント：3331ワインDay ーアートとワインを同時に楽しめるスペシャルな日ー
3月18日（土）12:00-19:00

ツアー： 3331 アートフェア 「コレクションをはじめるつもりで巡るツアー」
3月18日（土）14:00-14:30

トーク：これからのコレクション ー新しい表現に投資せよ！ー
3月18日（土）15:00-16:30

上映会：「ハーブ＆ドロシー アートの森の小さな巨人」
「ハーブ＆ドロシー ふたりからの贈りもの」
3月19日（日）／3月20日（月・祝）
各日共に／13:00-14:30「ハーブ＆ドロシー アートの森の小さな巨人」、
15:30-17:00「ハーブ＆ドロシー ふたりからの贈りもの」

ツアー：3331 Art Fair 2017-Various Collectors Prizes-ディレクターツアー
3月19日（日）17:00-18:00

総来場者数／7,580名（4日間）

出品作家／77組
次の推薦者により出品者を決定
・キュレーター8名
・3331館内ギャラリー9軒
・3331館外ギャラリー6軒
・主催者推薦

プライズセレクター／83名（内、実名掲載78名）

[プライズとプライズセレクターの概要について]

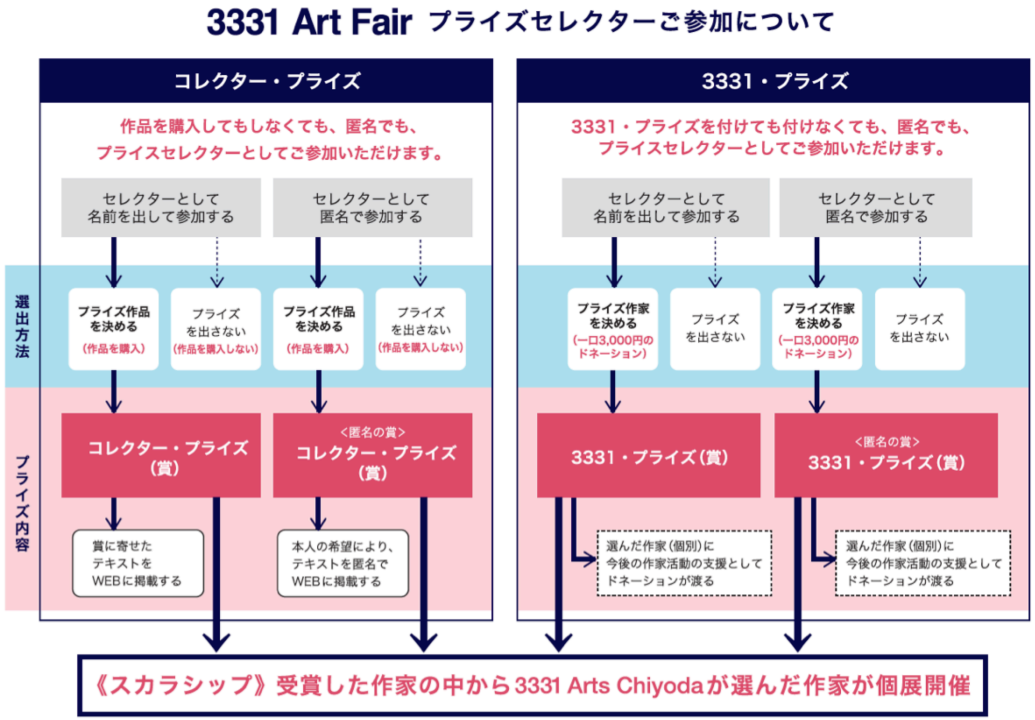
3331 Art Fair では、タイトル「Various Collectors Prizes （様々なコレクターの賞）」とあるように、ご招待するアートコレクターのみなさまにご来場いただき、出展作家に賞（プライズ）を付与していただくという特徴があります。このプライズを付与するコレクターのみなさまをプライズセレクターとお呼びしております。

プライズは２種類あり、作品販売が成立した作家には**「コレクター・プライズ」**として購入者が名付けたプライズを授与し（例：アーツ千代田賞）、ご購入に至らなくても今後応援したい作家を指名して、一定額を作家に寄付する（ドネーション）**「3331・プライズ」**を選定いただきます。「3331・プライズ」では、１口3,000円以上のドネーションが作家の活動支援を目的として寄付されます。

日本では、美術作品を購入し、日々の生活の中で芸術を楽しむということがなかなか浸透しておりません。小さな作品でも、作品を購入することは作家を直接支援することであり、芸術と芸術家たちを社会の中で育てていく第一歩であると私たちは考えます。

作品購入をもって作家を応援してくださるコレクターの方々と一緒に2014年より始めたのが、この「3331 Art Fair –Various Collectors Prizes-」であり、今年もみなさまの多大なるご支援により開催することができました。

プライズセレクター
参加の仕組み



実施詳細

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

［プライズセレクター ］

Art&Society研究センター
NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ
石鍋 博子
猪熊 敏博
上田 欽一
采木 俊憲
枝澤 佳世
大石 哲之
大原 高文
大森 洋三
皆藤 将
菊池 麻衣子
月刊ギャラリー
月刊アートコレクターズ
小泉 亜里
小松 隼也
近藤 俊太郎
近藤 威志
堺谷 円香
佐賀町アーカイブ
櫻内 昌雄
佐野 吉彦
沢登 丈夫
塩入 敏治
宍戸 遊美
嶋津 充
清水 義次
柴山 哲治
白木 聡
新津保 健秀
須川 和也
住吉 慶太
諏訪 光洋
外山 雅暁
傍嶋 賢
高井 勇輝
タカムラノリコ
武内 竜一
辰馬 夏実
蔦谷 久子
ツツミエミコ
敦賀 信弥
寺内 俊博
徳光 健治
野老 覚
遠山 正道
中尾 浩治
中澤 耕平
中村 政人
長屋 博
長谷川 一英・恵美子
花房 太一
原田 崇史
東出 菜代
広江 一也
福井 淳子
フクマカズエ
風澤 俊一
藤田 健
藤村 滋弘
船山 雅史
細川 英一
細田 真一
マーサン
前川 俊作
松下 康平
丸山 晶崇
三杉 レンジ
宮本 初音
森下 泰輔
安田 逸美
山本 謙一
吉田 杏
渡部 剛
渡辺 実
Art Annual online
mdkzsk
@Sawayakai

（五十音順、匿名除く）
プライズセレクター参加者数
83名（匿名含）

[推薦キュレーター]

3331Art Fairは、作家たちが制作を継続し、作家として社会とつながるフィールドとなるべきフェアを目指し、これまで、アートギャラリーで活躍する作家からギャラリーに所属しない作家、オルタナティブな場所を構えて活動する作家など、さまざまなスタイルで制作・発表を続ける作家の作品を紹介してきました。「東京」という日本のアートシーンの真ん中に、全国で注目される作家を集めるべく、各地に縁あるキュレーターに作家の推薦を依頼しました。北は北海道、南は九州の各地で活躍する8名のキュレーターからは、平面、立体、工芸、これらに収まりきれないクロスジャンルな表現で注目される作家が推薦されました。

秋元 雄史／Yuji Akimoto ［石川］
東京藝術大学大学美術館館長・教授
金沢21世紀美術館館長

小田井 真美／Mami Odai ［北海道］
AIRプログラム・ディレクター

甲斐 賢治／Kenji Kai ［宮城］
せんだいメディアテーク
アーティスティック・ディレクター

蔵屋 美香／Mika Kuraya ［東京］
東京国立近代美術館企画課長

高田 彩 ［宮城］
ビルド・フルーガス代表

原 久子／Hisako Hara ［大阪］
アートプロデューサー

山出 淳也／Jun'ya Yamaide ［大分］
NPO法人 BEPPU PROJECT　代表理事

チェン・メイヤー ［台湾］
インディペンデントキュレーター
台北コンテンポラリーアートセンター共同出資者

実施詳細

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

[推薦ギャラリー]

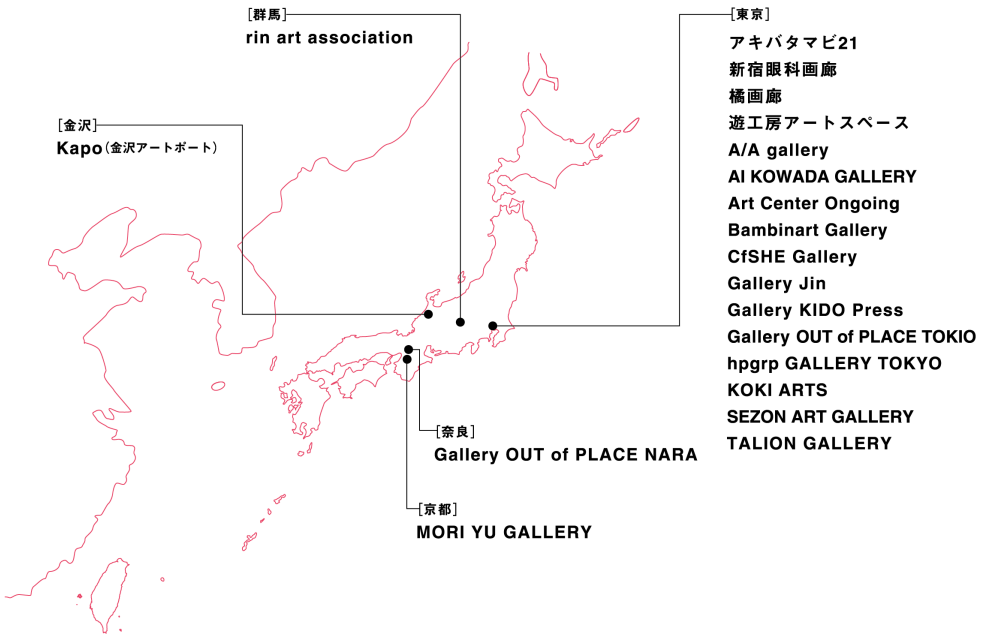
アートマーケットで注目の作家たちは、
コマーシャルギャラリーから推薦されました。
3331 Arts Chiyoda館内ギャラリーをはじめ、15ギャラリーが出品しました。

橘画廊／Tachibana Gallery
A/A gallery
AI KOWADA GALLERY
アキバタマビ21／AKIBATAMABI21
Bambinart Gallery
CfSHE Gallery
Gallery Jin
Gallery KIDO Press
Gallery Out of PLACE TOKYO
hpgrp GALLERY TOKYO
KOKI ARTS
MORI YU GALLERY
rin art association
SEZON ART GALLERY
TALION GALLERY

[推薦オルタナティブスペース]

活動自体も注目されるオルタナティブスペースからも、
作家が推薦されました。

Art Center Ongoing
Kapo(金沢アートポート)／Kapo(Kanazawa art port)
新宿眼科画廊／Shinjuku Ganka Gallery
遊工房アートスペース／Youkobo Art Space



［ 出展作家 ］

アーティスト主導のアートセンター3331 Arts Chiyoda ならではの独自の視点と外部選定委員やコマーシャルギャラリーによって推薦された気鋭のアーティスト77組が参加しました。

阿児 つばさ／Tsubasa Ako
浅井 裕介／Yusuke Asai
朝倉 弘平／Kouei Asakura
浅野 友理子／Yuriko Asano
麻生 祥子／Shoko Aso
安達 大悟／Daigo Adachi
荒井 陸／Riku Arai
飯島 剛哉／Gohya Iijima
飯田 Jennifer 桃子／Momoko Jennifer Iida
石倉 美萌菜／Mimona Ishikura
石坂 翔／Sho Ishizaka
石塚 源太／Genta Ishizuka
稲葉 高志／Takashi Inaba
井上 絢子／Ayako Inoue
猪瀬 直哉／Naoya Inose
浮須 恵／Megumi Ukisu
梅津 庸一／Yoichi Umetsu
大洲 大作／Daisaku Oozu
小津 航／Wataru Ozu
小畑 多丘／Taku Obata
折元 立身／Tatsumi Orimoto
オル太／OLTA
垣本 泰美／Hiromi Kakimoto
木浦 奈津子／Natsuko Kiura
菊地 良博／Yoshihiro Kikuchi
清田 泰寛／Yasuhiro Kiyota
国本 泰英／Yasuhide Kunimoto
倉谷 卓／Takashi Kuraya
郷治 竜之介／Ryunosuke Goji
小山 友也／Yuya Koyama
衣 真一郎／Shinichiro Koromo
サイトウケイスケ／Keisuke Saito
酒井 一有／Ichiyu Sakai
酒井 一樹／Kazuki Sakai
阪中 隆文／Takafumi Sakanaka
佐藤 拓実／Takumi Sato
佐野 美里／Misato Sano
柴田 謙司／Kenji Shibata
進藤 冬華／Fuyuka Shindo
須賀 悠介／Yusuke Suga
杉田 陽平／Yohei Sugita
鈴木 星亜／Seia Suzuki
瀬尾 夏美／Natsumi Seo
関川 航平／Kohei Sekigawa
髙倉 吉規／Yoshinori Takakura
瀧 千尋／Chihiro Taki
滝沢 広／Hiroshi Takizawa
豊嶋 康子／Yasuko Toyoshima
内藤 京平／Kyohei Naito
中田 有美／Yumi Nakata
中村 真由美／Mayumi Nakamura
中村 亮一／Ryoichi Nakamura
新里 明士／Akio Niisato
西川 茂／Shigeru Nishikawa
根本 裕子／Yuko Nemoto
野原 万里絵／Marie Nohara
野村 康生／Yasuo Nomura
畑山 太志／Taishi Hatayama
東方 悠平／Yuhei Higashikata
福本 健一郎／Kenichiro Fukumoto
文谷 有佳里／Yukari Bunya
前川 紘士／Koji Maekawa
松下 さちこ／Sachiko Matsushita
マリアーネ／mariane
三輪 恭子／Kyoko Miwa
三輪 華子／Hanako Miwa
ムラギシマナヴ／Manavu Muragishi
山内 祥太／Shota Yamauchi
山田 なつみ／Natsumi SUZUKI-YAMADA
山本 悠／Yuu Yamamoto
横谷 奈歩／Naho Yokoya
与那覇 俊／Shun Yonaha
和田 昌宏／Masahiro Wada
Houxo Que／Houxo Que
LIU HO JANG／LIU HO JANG
Sabbatical Company／Sabbatical Company
Takiguchi／Takiguchi

（計77組）

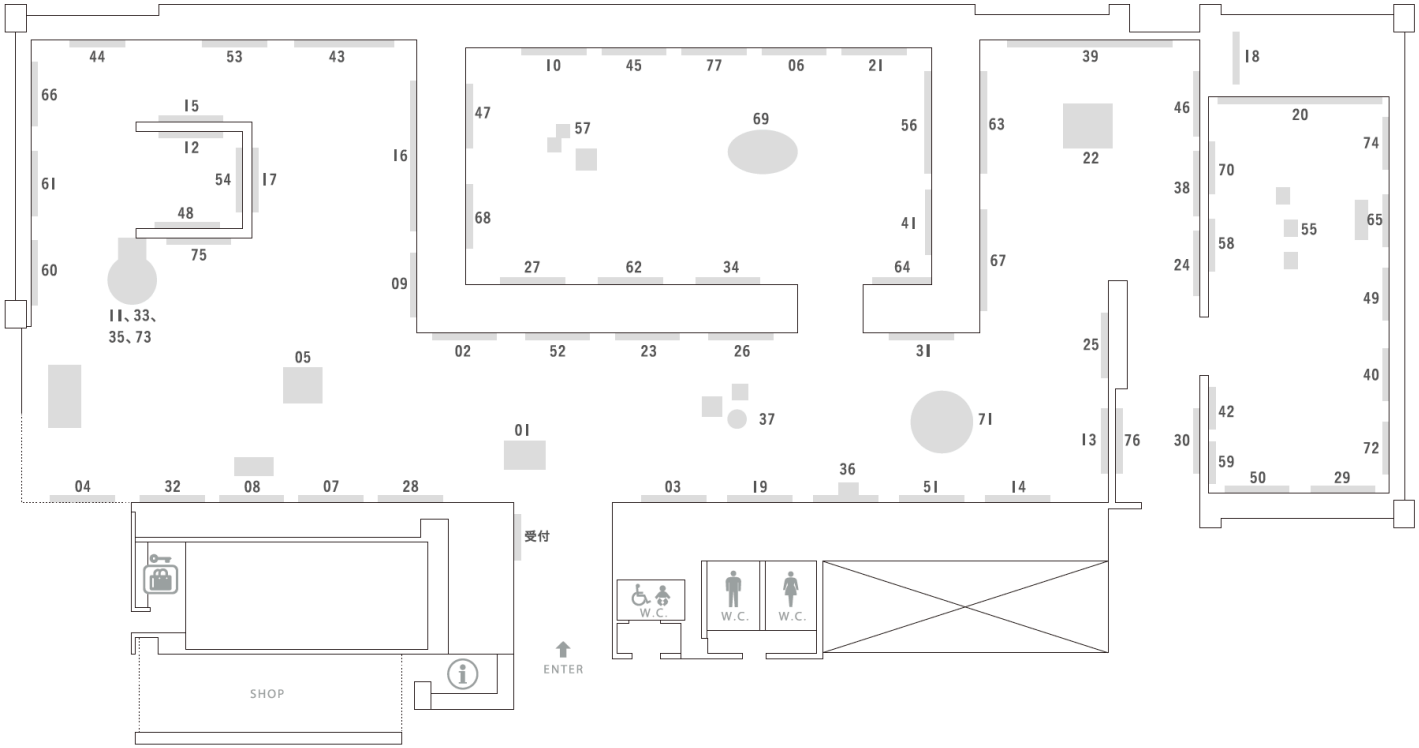
会場レイアウト

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

Mar.
17 Fri – 20 Mon
2017

展覧会フロアマップ

＊作品は撮影禁止です。
＊会場内は飲食禁止です。
＊当日に限り再入場可です。
＊お手洗いは会場の外にあります。



出展作家

01 阿児 つばさ｜Tsubasa Ako
02 浅井 裕介｜Yusuke Asai
03 朝倉 弘平｜Kouhei Asakura
04 浅野 友理子｜Yuriko Asano
05 麻生 祥子｜Shoko Aso
06 安達 大悟｜Daigo Adachi
07 荒井 陸｜Riku Arai
08 飯島 剛哉｜Gohya Iijima
09 飯田 Jennifer 桃子｜Momoko Jennifer Iida
10 石倉 美萌菜｜Mimona Ishikura
11 石坂 翔｜Sho Ishizaka
12 石塚 源太｜Genta Ishizuka
13 稲葉 高志｜Takashi Inaba
14 井上 絢子｜Ayako Inoue
15 猪瀬 直哉｜Naoya Inose
16 浮須 恵｜Megumi Ukisu
17 梅津 庸一｜Yoichi Umetsu
18 大洲 大作｜Daisaku Oozu
19 小津 航｜Wataru Ozu
20 小畑 多丘｜Taku Obata
21 折元 立身｜Tatsumi Orimoto
22 オル太｜OLTA
23 垣本 泰美｜Hiromi Kakimoto
24 木浦 奈津子｜Natsuko Kiura
25 菊地 良博｜Yoshihiro Kikuchi
26 清田 泰寛｜Yasuhiro Kiyota
27 国本 泰英｜Yasuhide Kunimoto
28 倉谷 卓｜Takashi Kuraya
29 郷治 竜之介｜Ryunosuke Goji
30 小山 友也｜Yuya Koyama
31 衣 真一郎｜Shinichiro Koromo
32 サイトウケイスケ｜Keisuke Saito
33 酒井 一有｜Ichiyu Sakai
34 酒井 一樹｜Kazuki Sakai
35 阪中 隆文｜Takafumi Sakanaka
36 佐藤 拓実｜Takumi Sato
37 佐野 美里｜Misato Sano
38 Sabbatical Company｜Sabbatical Company
(杉浦 藍、益永 梢子、箕輪 亜希子、渡辺 泰子)
39 柴田 謙司｜Kenji Shibata
40 進藤 冬華｜Fuyuka Shindo
41 須賀 悠介｜Yusuke Suga
42 杉田 陽平｜Yohei Sugita
43 鈴木 星亜｜Seia Suzuki
44 瀬尾 夏美｜Natsumi Seo
45 関川 航平｜Kohei Sekigawa
46 高倉 吉規｜Yoshinori Takakura
47 瀧 千尋｜Chihiro Taki
48 Takiguchi｜Takiguchi
49 滝沢 広｜Hiroshi Takizawa
50 豊嶋 康子｜Yasuko Toyoshima
51 内藤 京平｜Kyohei Naito
52 中田 有美｜Yumi Nakata
53 中村 真由美｜Mayumi Nakamura
54 中村 亮一｜Ryoichi Nakamura
55 新里 明士｜Akio Niisato
56 西川 茂｜Shigeru Nishikawa
57 根本 裕子｜Yuko Nemoto
58 野原 万里絵｜Marie Nohara
59 野村 康生｜Yasuo Nomura
60 畑山 太志｜Taishi Hatayama
61 東方 悠平｜Yuhei Higashikata
62 福本 健一郎｜Kenichiro Fukumoto
63 文谷 有佳里｜Yukari Bunya
64 Houxo Que｜Houxo Que
65 前川 紘士｜Koji Maekawa
66 松下 さちこ｜Sachiko Matsushita
67 マリアーネ｜mariane
68 三輪 恭子｜Kyoko Miwa
69 三輪 華子｜Hanako Miwa
70 ムラギシマナヴ｜Manavu Muragishi
71 山内 祥太｜Shota Yamauchi
72 山田 なつみ｜Natsumi Suzuki-Yamada
73 山本 悠｜Yuu Yamamoto
74 横谷 奈歩｜Naho Yokoya
75 LIU HO JANG｜LIU HO JANG
76 和田 昌宏｜Masahiro Wada
77 与那覇 俊｜Shun Yonaha

会場風景

メインギャラリー風景

会場風景

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

オープニングレセプション

ゲストラウンジ

プライズの発表（受賞者一覧）1/5

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

［ コレクター・プライズ（42作品・27作家）／3331・プライズ（64口・34作家）］

※コレクター・プライズ=作品を購入。3331・プライズ=作家に1口3,000円のドネーション。

以下、プライズセレクターの皆さまより寄せられたコメントです。

セレクター名
【プライズ名】 受賞者名
セレクターからのコメント
（*上記の項目順に、以下、記載しています）

Art&Society研究センター
【3331・プライズ】オル太
作品コンセプトと作品がおもしろかったです。

Art Annual online
【3331・プライズ】豊嶋 康子
付箋のように貼ってはがせる歴史のあり方。その軽やかさ。

NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ｜AIT
《MAD 賞》
【3331・プライズ】
小山 友也、進藤 冬華、豊嶋 康子、新里 明士、野原 万里絵
コンセプト、技法ともに歴史や現代社会を映し出す、バランスのとれた優れた作品であったため。

@Sawayakai
【3331・プライズ】進藤 冬華
他の作品、インスタレーション等も観たいと思いました。

石鍋 博子（ワンピース倶楽部 代表）
《石鍋 博子 賞》【コレクター・プライズ】
鈴木 星亜

猪熊 敏博（株式会社ワコール 広報・宣伝部）
《インナービューティ 賞》
【3331・プライズ】石塚 源太
日本らしい素材で変わらぬ創作への手仕事ぶりがいいですね！頑張ってください。

上田 欽一（ワンピース倶楽部）
《上田 欽一 賞》【3331・プライズ】
進藤 冬華
過去を再現するのではなく、過去風に現代の中に再構築する手法に興味を抱きました。作品の質感の「肌ざわり」がとても印象的です。価格的に購入は無理でしたが、次も作品を見たい作家です。

采木 俊憲（弁護士 for Legal Design）
《采木 俊憲 賞》【3331・プライズ】
柴田 謙司

枝澤 佳世（アートのある暮らし協会 代表理事）
《枝澤 佳世 賞》【コレクター・プライズ】
西川 茂
技法、コンセプトなど追求され軸のある、色のセレクトとモチーフがあっている作品だと思った。いさぎよく消去して完成されているかっこよさ。日頃よく感じている事を目の前にし共感と快感でした。

mdkzsk
《mdkzsk 賞》【3331・プライズ】
淺井裕介、飯田ジェニファー桃子、梅津庸一、福本健一郎
過去に作品を購入したことのある作家の皆さまへ、作品を手にしたときの喜びに限りなき感謝をこめて。

大原 高文（税理士）
【コレクター・プライズ】杉田 陽平
【3331・プライズ】猪瀬 直哉

菊池 麻衣子（パトロンプロジェクト 代表）
《パトロンプロジェクト 菊池麻衣子 賞》
【コレクター・プライズ】
根本 裕子

プライズの発表（受賞者一覧）2/5

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

月刊ギャラリー
《月刊ギャラリー 賞》【3331・プライズ】
小津 航
小津航の頭の中を何度も通過したイメージによって構成された絵画が、会場で最も記憶に残る作品であった。

月刊アートコレクターズ
《ART collectors' 賞》【3331・プライズ】
マリアーネ
かたちははっきりしているけれど何なのかは分からない、華やかな色彩は、何か毒をもった生きもののようにも見える。不思議でどこか妖艶なものが確かな筆致と色づかいで描かれており、平面としての強度を特に感じました。サンパウロ生まれ、関西育ちということですが、どちらも人間味豊かで混沌としたイメージを感じる。想像ですがそんな混沌を秘めながら洗練された画を試みる彼女に、今後も注目していきたいと思います。

小泉 亜里（アロマテラピスト）
《Asato 賞》【3331・プライズ】豊嶋 康子

小松 隼也（弁護士）
《小松隼也 賞》【3331・プライズ】小津 航

近藤 俊太郎（茶人）
《アバンギャルド茶会 賞》
【コレクター・プライズ】畑山 太志
具体なのに抽象的。床の間にかざってどんなテーマの茶会をするのか楽しみが一つ増えました。

《アバンギャルド茶会 賞》
【3331・プライズ】大洲 大作
床の間に映したかった！無理そうなので応援の気持ちだけでも。

近藤 威志（Gallery HATCH 代表）
《Gallery HATCH 近藤 威志 賞》
【コレクター・プライズ】小畑 多丘

佐賀町アーカイブ
《saarc賞》【コレクター・プライズ】
国本 泰英
群像のかもす空気感まで描いた作品で力量を感じます。

堺谷 円香（株式会社アートリガー 代表取締役）
《Artrigger 賞》【3331・プライズ】大洲 大作
車窓から見える景色をミニマルに抽出された残像たちがスタイリッシュにかつ心地の良い作品でした。青森県美術館でのご活躍も期待しております！

櫻内 昌雄（住友商事株式会社 ビル事業部 事業推進第二チームリーダー）
《アートで生きる 賞》【3331・プライズ】
荒井 陸
単なる掃除機をモチーフにした作品ですが、直感的に気に入りました。創作活動を今後とも続けて下さい。

佐野 吉彦（安井建築設計事務所 取締役社長）
【コレクター・プライズ】浅野 友理子
身近な題材を扱っているようで、見えないものを確実な切り口で見透かしている。おそらく、少しずつテーマを拡げてゆけば、なお一層の凄みが出てくるのではないか。なお「地」の色の選択は非凡である。

【3331・プライズ】大洲 大作
日常にあって、しかし意識の底にあるものを、きれいに、巧みに汲みあげている。大きな作品も、また静止画もプロフェッショナルにこなせる人ではないか。

沢登 丈夫（美楽舎 代表）
【コレクター・プライズ】折元 立身

塩入 敏治（アート・コレクター）
【3331・プライズ】横谷 奈歩

柴山 哲治（株式会社AGホールディングズ 代表取締役社長）
《AGホールディングズ 賞》
【コレクター・プライズ】福本 健一郎
直感的に何となく不思議な構図にひかれました。アカデミックに美術史的に言うと「浮世絵」と「ネオキュビズム」がコラボしたような構図と、元気が出るトロピカルな色彩が融合された作品だと思いました。

嶋津 充（ ワンピース倶楽部 関西支部 広報担当、美術館にアートを贈る会事務局）
《嶋津 充 賞》【コレクター・プライズ】
中田 有美

新津保 建秀（写真家）
【3331・プライズ】小津航

住吉 慶太（東邦設備機工（株）代表取締役、アートラインかしわ代表）
《住吉 慶太 賞》【コレクター・プライズ】
浅井 裕介
アートラインかしわでも大変お世話になっており、個人的にもあこがれている作家さんの作品が購入でき、大変幸せです。

プライズの発表（受賞者一覧）3/5

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

須川 和也（安田不動産株式会社 取締役開発第一部長）
《神田でアート 賞》【コレクター・プライズ】
垣本 泰美

諏訪 光洋（株式会社ロフトワーク 代表取締役社長）
《諏訪 光洋 賞》【3331・プライズ】
文谷 有佳里
大きさを問わず無限に広げることができる手法、あるいは3次元の空間、さらには空間上で動く作品も(技術次第ではあるけど)つくられるかもしれない。可能性とスケール。でもデジタル作品に多い冷たい感覚は少なく、蚕が空間に吐く糸のようなやわらかい暖かさ、自然との共存を感じます。空間をつくる仕事で一度コラボレーションをしてみたいです。

傍嶋 賢（大衆芸術家）
《ソバケン 賞》【コレクター・プライズ】
浅野 友理子
色彩豊かでテーマも優しい作品です。これからも頑張ってください！

高井 勇輝（株式会社ロフトワーク クリエイティブディレクター）
《高井 勇輝 賞》【3331・プライズ】畑山 太志

武内 竜一（映像プロデューサー）
《武内 竜一 賞》【コレクター・プライズ】
小山 友也
全く無名の作家なのではないだろうか。初めて知った作家である。作品を見ていて何かがひっかかることはよくあることで、彼の作品にもそれを感じたのである。
さて、作品の簡単な説明として彼の映像作品は音漏れでダンスをするというシンプルなもの。無自覚に迷惑な行為である音漏れを指摘するのではなくシニカルに表現する。この馬鹿さ加減を真剣におこなっているのも、また作家というものなのである。そしてエセコレクターという私の存在としてできることはこの無名の作家を購入することで顕在化させること、いなかったことにしないことではないのかなと。そんな自分への言い訳の中で選んだ作品です。
そもそも遊びなんですよ。コレクションするとかできるとかって。コレクションすることで何かを得られるとしたら草野球したり、スタジオに入ってバンド活動したりするおっさんとそんなに変わらないんですよ。そのフェーズはあるもののビジネスじゃないのだから。そして、プロのアーティストやギャラリストと対等に情報を得て仕手戦ができるなんて思ってもいわゆる個人投資家と同じ末路なのだろうしと、この度選ばれた栄誉ある遊びを知らないコレクター陣に言いたい。中途半端に政治的な動きで何をやってもあまり意味がないんじゃないかなと昨今のオークション事情も鑑みて思った次第です。最後になりますが作家の小山へ。今回はかなり迷った末なので今後に期待したいです。楽しみにしています。

タカムラノリコ（アート愛好家）
《都橋はる美 賞》【コレクター・プライズ】
野原 万里絵
横浜・野毛で女子を応援するBARをやっています。そこに飾ります。血の色を思わせる紅に命を感じました。御堂筋で見つけたカケラのものがたりに心が動きました。きっと見るたびに今日のことを思い出すと思います。ワクワクといっしょに。

辰馬 夏実（株式会社AGホールディングズ）
【3331・プライズ】衣 真一郎

蔦谷 久子（ワンピース倶楽部会員）
【コレクター・プライズ】ムラギし マナヴ
「こわいけど気になる」「気になるから見たい」作品でした。ありがとうございました。

ツツミエミコ（版画家、オトエガクArt Director）
《ツツミエミコ 賞》【コレクター・プライズ】
野村 康生
コンセプトがおもしろい。一瞬で気になりました。手描きであることの意味がこれから問われる作家さんのような気がして楽しみです。

《ツツミエミコ 賞》【3331・プライズ】
瀬尾 夏美
よく行く三陸のことなので手にとるようにその空気を感じています。ずっと見ていたい作家です。見ています。

敦賀 信弥（アートサイト）
《先鋭アート 賞》【3331・プライズ】
鈴木 星亜

寺内 俊博（西武そごう アートコーディネーター）
《寺内俊博 シブヤスタイル 賞》
【コレクター・プライズ】小畑 多丘

プライズの発表（受賞者一覧）4/5

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

徳光 健治（株式会社タグボート 代表取締役）
《タグボート 賞》【コレクター・プライズ】
杉田 陽平
彼はまさに今の日本の現代アート界における天才の一人であると確信する。その天才っぷりにますます磨きをかけてほしい。

野老 覚（会社役員）
《野老 覚 賞》【コレクター・プライズ】
野原 万里絵

遠山 正道（株式会社スマイルズ 代表取締役社長）
《スマイルズ 賞》【3331・プライズ】
石倉 美萌菜
アクリルではなく、絵画は油だ！と一回言ってみたい。テーマが切実で直截的であり、作家そのものが見えるようである。作品を見て、これほど作家を確認したくなる作品も珍しい。そして10-2には全く共感できない。同じ主体でありながら、タイトルとメディウムでこれほど好き嫌いが分かれるものはない。まんまと作家にはめられた気がするが、この際、それに乗ってみたい。というか、会いたい。

中尾 浩治（テルモ生命科学財団）
《中尾 浩治 賞》【コレクター・プライズ】
淺井 裕介

中澤 耕平（デザイナー）
【3331・プライズ】井上 絢子

中村 政人（アーティスト、アーツ千代田 3331 統括ディレクター）
《中村 政人 賞》【3331・プライズ】猪瀬 直哉、豊嶋 康子、和田 昌宏

長屋 博（株式会社一貫堂 代表取締役 ジェイプリント株式会社 代表取締役）
《長屋 博 賞》【コレクター・プライズ】
瀧 千尋

長谷川 一英・恵美子（E&K Associates代表）
《E&K HASEGAWA 賞》【3331・プライズ】
須賀 悠介
メディアというものへの深い洞察を超絶技巧で表現しているところが素晴しいです。ますますの活躍を期待しています。

原田 崇史（ガトーフェスタ ハラダ 常務取締役）
《原田 崇史 賞》【3331・プライズ】進藤 冬美
彼女の制作する北海道の風土をテーマとした作品は非常に新鮮に感じました。刺繍作品に写真を交えたインスタレーションも好印象でした。

東出 菜代（オフィス・ド・アッシュ代表）
《東出 菜代 賞》【コレクター・プライズ】
小畑 多丘
ずっと注目しています。これからの展開もたのしみにしています。
《東出 菜代 賞》【3331・プライズ】
Houxo Que
すてきです。

広江 一也（株式会社NORA 代表取締役）
【コレクター・プライズ】小畑 多丘
すごくかっこいい作品でした。

福井 淳子（Morgenrotオーナー）
《モルゲンロート 賞》
【コレクター・プライズ】瀬尾 夏美

《モルゲンロート 賞》【3331・プライズ】
安達 大悟、瀬尾夏美

フクマカズエ（Gallery Hasu no hana ディレクター）
《Hasu no hana 賞》【コレクター・プライズ】
中村 亮一
自分も感じた事のある海外の生活の中での国際的なアイデンティティのテーマに関心があった事。以前に見た作風とガラリと変えつつ、同じ作家の一環性があり、良い意味で裏切られた感じがよかったです。

風澤 俊一（フーサワ商事株式会社 代表取締役）
《風澤 俊一 賞》【コレクター・プライズ】
稲葉 高志
空間と作家と鑑賞者がシンクロする作品。私だけでなく、多くの鑑賞者に作品になって欲しいですね。

藤田 健（株式会社LYZON 代表取締役）
《LYZON 賞》【コレクター・プライズ】朝倉 弘平

《LYZON 賞》【3331・プライズ】
髙倉 吉規、中村 真由美

プライズの発表（受賞者一覧）5/5

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

藤村 滋弘（㈱802ﾒﾃﾞｨｱﾜｰｸｽ代表取締役社長/DMO ARTS主宰）

《藤村 滋弘 賞》【コレクター・プライズ】
杉田 陽平
「境界を越える、はみ出すことが新しいドアを開ける」そんなインスピレーションを感じる作品です。

船山 雅史（船山公認会計士事務所）

《いるか 賞》【コレクター・プライズ】
稲葉 高志
鏡はものをクリアに移す媒体であって自分を消さねばならないという固定概念を覆す作品。鏡の中にヨゴレがあり、それをのぞく我々を惑わせる。

細川 英一（アートダイバー代表）

《アートダイバー賞》該当なし

マーサン

《マーサン 賞》【コレクター・プライズ】
瀬尾 夏美

前川 俊作

《前川 俊作 賞》【コレクター・プライズ】
内藤 京平

《前川 俊作 賞》【3331・プライズ】
サバティカルカンパニー

丸山 晶崇（デザインディレクター・グラフィックデザイナー）

《circle gallery & books賞》
【コレクター・プライズ】野村 康生
数式から得たルールを2次元に定着させ、かつ作家の豊かなイメージも入っていてすごくいい作品でした。

三杉 レンジ（画家）

《三杉 レンジ 賞》【3331・プライズ】中田 有美
素敵な作品でした。

宮本 初音（ART BASE 88 代表）

《ART BASE 88（宮本初音）賞》
【コレクター・プライズ】
浅野 友理子、木浦 奈津子、浮須 恵
浅野さんは、対象に寄り添うあたたかな作風と重ねられた技術にハッとさせられます。木浦さん、浮須さんも真面目に制作を積み重ねておられるのが伝わり、今後の作品に期待しています。

《ART BASE 88（宮本初音）賞》
【3331・プライズ】
浅野 友理子、井上 絢子、木浦 奈津子、
国本 泰英、進藤 冬華、三輪 恭子
ローカル拠点のアーティストの活動を支援したいです。これからバージョンアップしていくのが楽しみです。

森下 泰輔（Art Lab TOKYO代表）

《アートラボで 賞》【3331・プライズ】
豊嶋 康子
大東亜共栄圏と美術の共犯関係を浮き彫りにしている。

安田 逸美（ワンピース倶楽部会員 四国支部）

《これなに 賞》【コレクター・プライズ】
サイトウケイスケ
ポップな中にもどことなく懐かしげな風情がある作品は日本のカワイイ！ギャル文化に一石を投じて下さい。

山本 謙一（AURA ARCHITECTS株式会社 建築家 代表）

《アウラ 賞》【コレクター・プライズ】清田 泰寛
抽象絵画の油彩らしい得も言われぬ力強い詩性を放っていて、現代美術のニューペインティングだ。

《アウラ 賞》【3331・プライズ】
石倉 美萌菜、進藤 冬華、文谷 有佳里
石倉：全く私的でオープンな作品で、ただこれみよがしの表現と思いきや言葉の散文的フレーズが平面の中で同時に漂い、私的情況をつきぬけた、誰しもがひっかかる片鱗が時代性をも照している。進藤：住む地域・風土の歴史的文化圏を踏まえつつ私的詩情をまじえた表現が奏でる表現はよくみると現代的な感性で表現されており、新たなコンテンポラリーの地平を開いている。
文谷：作家の内的必然性・衝動によるオートマティズムは個性的な構成をつづり、その筆跡は現在の日常生活の活動リズムを照射しているように思える。

吉田 杏（ライター）

《吉田 杏 賞》【3331・プライズ】
折元 立身、小山 友也

渡辺 実（カメラ店勤務の会社員）

《200年後も輝いて欲しい作品 賞》
【コレクター・プライズ】根本 裕子

《200年後も輝いて欲しい作品 賞》【3331・プライズ】
飯田ジェニファー桃子、鈴木 星亜、倉谷 卓

[スカラシップ]

3331 Art Fairでは、出品作家の中で一般来場者にアンケートと共にお薦めしたい作家を一人選んで投票を行いました。そして一般投票の集計の結果と、3331 Art Fair事務局内での検討を経て、次の2名の作家が選ばれました。選ばれた2名の作家は、下記日程でスカラシップとして、3331 Arts Chiyoda内で個展を開催します。

スカラシップアーティスト1／小山友也

［活動歴］

1989年 埼玉県生まれ
2015年 東京造形大学大学院修了
2015年 「鉄道芸術祭vol.5」アートエリアB1
2016年 「Unusualness Makes Sense」チェンマイ大学アートセンター
2016年 「PARTY」art center ongoing
2016年 「六分の一で考える」blanclass
2016年 「Politics of Space」statements

［ステートメント］

活動の動機は、コミュニケーションの要素を解体、再構築しながら、既存の枠組みの可視化と侵食によって未来を模索することにある。
アーティスト活動の他に、2015年からステューデントセンタードラーニングを採用している東京造形大学CSLABで、スタッフとして領域を横断して学ぶための企画、運営に携わっている。

展覧会会期：2017年9月22日（金）～10月15日（日）
会場：アーツ千代田 3331　104

スカラシップアーティスト2／朝倉弘平

［活動歴］

1983年 宮城県生まれ
2005年 文化服装学院卒業
2007年 「DEBLI PROJECT」ギャラリー・ルデコ、東京
2012年 「TSUBU TSUBU PASSENGER」ミーツギャラリー、東京
2013年 「HELLO WORLD」ビルドフルーガス、宮城、ブロックハウス、東京
2013年 「MARK」ギャラリーそら、鳥取
2016年 「にほんって？」京都文化博物館、京都

［ステートメント］

生き物や風景などに、色彩の断片と粒子を織り交ぜ、「自然との交感」をテーマに大きなスケールで描くASAKURA KOUHEI。生命や物質を作る源とも言える粒子。そのひと粒は世界中を旅しながら、何かと出会い、融合し変化します。あなたの吐いた息が風に乗り、雪になり、融けて小川になり、クマが喉を潤す。このような循環の旅がここから始まるのです。あなたは、この絵を通して自然とのつながりを確認し、いつか君だった僕と出会うことができます。

展覧会会期：2018年4月7日（土）～5月6日（日）
会場：アーツ千代田 3331　104

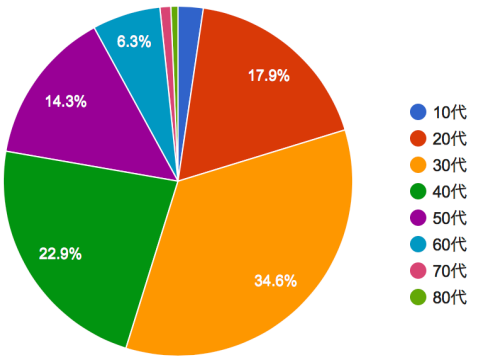
来場者集計結果

3331 ART FAIR
Various Collectors Prizes

今回日本各地から出展者を選定したため、関東圏以外にも日本各地から集客がありました。
また年齢層も下は10代から上は80代まで様々な客層になりました。

来場者数	出展作家数	販売成約数
7580人（4日間）	77組	81点

[年齢]



[住まい]

東京都	195	北海道	1
神奈川県	28	岩手県	1
千葉県	24	山形県	1
埼玉県	21	福井県	1
茨城県	5	長野県	1
京都府	5	大阪府	1
静岡県	5	兵庫県	1
宮城県	5	徳島県	1
愛知県	3	愛媛県	1
石川県	3	福岡県	1
栃木県	2	宮崎県	1
岐阜県	2	台湾	2
山梨県	2	インドネシア	1

3331 ART FAIR

Prime Pick Contemporary Art Galleries 2017

開催報告書

3331 Art Fair 事務局

3331 ARTS CYD

開催概要

3331 ART FAIR Prime Pick Contemporary Art Galleries 2017

タイトル：**3331 Art Fair - Prime Pick : Contemporary Art Galleries 2017 –**

日程：2017年5月19日（金） ～5月21日（日）

時間：5月19日（金）13:00-20:00
5月20日（土）11:00-20:00
5月21日（日）10:30-17:00

オープニングイベント（ご招待者のみ）
5月19日（金）11:00～13:00　オープニングプレビュー
20:00～22:00　オープニングレセプションパーティー

会場：アーツ千代田 3331　2階 体育館 他

料金（体育館エリア）： 一般1,000 円、シニア・学生 800 円、ペアチケット1,600 円、
高校生以下・障害者 無料
※いずれも1日券。当日に限り再入場可。※入場済チケット提示で、以後 1 日700円で再入場可能※教室エリア無料

主催：3331 Arts Chiyoda

［ 関連イベント ］

トーク：トークイベント「芸術性と市場性」
5月19日（金）18:30-20:00
登壇者／山本 豊津（東京画廊 代表取締役社長）、佐藤 裕久（株式会社バルニバービ 代表取締役社長）、
中村 政人（アーティスト/3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター）

ツアー：3331 Art Fair - Prime Pick 企業向けディレクターツアー
5月19日(金)14:00-15:30

ツアー：アートテラーとに～と行く、もっと楽しく身近にフェアを楽しむツアー
5月20日(土)10:30-12:30

ツアー：3331 Arts Chiyodaもまるごと楽しむ対話型アートフェアツアー
5月21日(日)13:30-15:00

総来場者数／約6,000名
（無料の教室エリア含）
入場料のある体育館エリアは累計2,500名

参加出展ギャラリー数／30軒
・体育館エリアギャラリー／19軒
・教室エリアギャラリー／11軒

実施詳細

出展ギャラリー （体育館エリア Gymnasium Area）

[コマーシャルギャラリー]

atelier&gallery creava (金沢)

by & by 3331（東京）

CAI02（札幌）

hpgrp GALLERY（東京・NY）

KANA KAWANISHI（東京）

KINOSHO KIKAKU（東京）

KOKI ARTS（東京）

コウイチ・ファインアーツ（大阪）

LADS GALLERY（大阪）

Linlow（大阪）

MORI YU GALLERY（京都）

Nii Fine Arts（大阪）

Note Gallery（大阪）

salon cojica（札幌）

GALLERY龍屋（愛知）

GALLERY 360°（東京）

TAV GALLERY（東京）

東京画廊+BTAP（東京・北京）

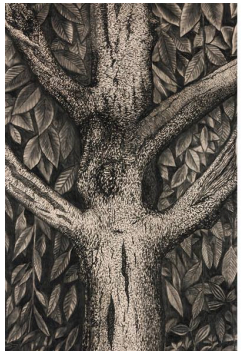
YEBISU ART LABO（愛知）

[メディアブース]

ART iT（東京）

出展ギャラリー （教室エリア　Classroom Area）

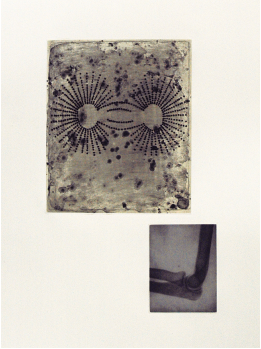
Bambinart Gallery
「Three Artists」蛭子未央, 大澤晴美, 小津航
会期：5月11日（木）～ 5月21日（日）



sagacho archives
佐藤 直樹「NAOKI drawings @ sagacho archives」
会期：4月30日(日) ～ 6月11日(日)

アキバタマビ21
光る知覚　Touching the Light
会期：4月29日(土) ～ 6月4日(日)

京都工芸繊維大学
KYOTO Design Lab東京ギャラリー
「デザイン・インタープリテーションズ｜
谷川俊太郎のラジオ」
会期：4月22日（土）～5月28日（日）



Gallery KIDO Press
テリー・ウィンタース「Fourteen Etchings」
会期：4月28日(金) ～ 5月28日（日）

Gallery Jin
増子 博子「盆栽肌」
会期：4月28日(金) ～ 5月20日(土)

実施詳細

出展ギャラリー （教室エリア　Classroom Area）

橘画廊
チョン・イナ展 Sak - Dong

会期：5月10日(水) ～ 21日（日）

Gallery OUT of PLACE TOKIO
Hogalee「カルペ・ディエム」

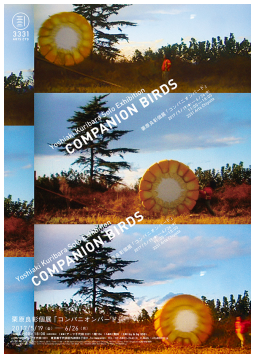
会期：5月26日（金）～ 6月25日（日）

A/A gallery
「まぶしいヒカリ、雨の予感。」展

会期：5月19日（金）～5月21日（日）

Open Letter
是恒さくら『沖語り - オキガタリ - 』

会期：5月6日（土）– 6月25日（日）

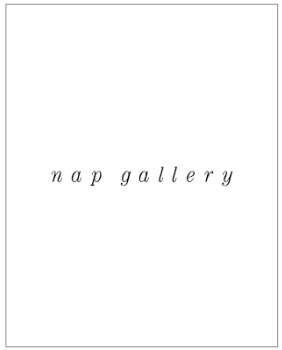


by & by 3331
栗原良彰個展
「コンパニオンバード」

会期：5月19日（金）～6月26日（月）

AIR 3331 OPEN CALL
マチルダ・マリア・ラスムッセン
「記憶上のメモ」展

会期：5月18日 (木) - 5月24日 (水)



nap gallery
「女」展

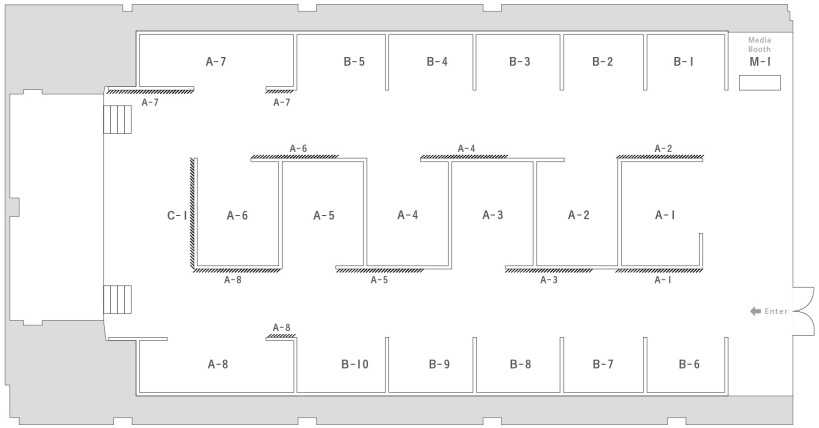
会期：5月19日（金）のみ

会場レイアウト図

3331 ART FAIR Prime Pick Contemporary Art Galleries 2017

3331 Art Fair - Prime Pick : Contemporary Art Galleries 2017 -
フロアマップ

《体育館エリア》 2F　＊会場内は飲食禁止です。＊当日に限り再入場可です。



出展ギャラリー

A-1　by＆by 3331
A-2　atelier&gallery creava
A-3　LADS GALLERY
A-4　CAI02
A-5　salon cojica
A-6　東京画廊+ BTAP
A-7　MORI YU GALLERY
A-8　KANA KAWANISHI GALLERY

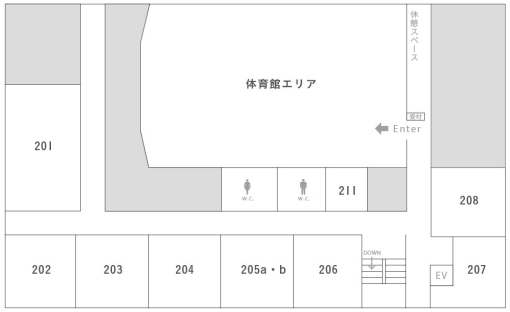
B-1　GALLERY 360°
B-2　hpgrp GALLERY TOKYO
B-3　Linlow
B-4　Nii Fine Arts
B-5　KINOSHO KIKAKU
B-6　KOKI ARTS
B-7　GALLERY龍屋
B-8　Note Gallery
B-9　コウイチ・ファインアーツ
B-10　YEBISU ART LABO

C-1　TAV GALLERY

Media Booth

M-1　ART iT

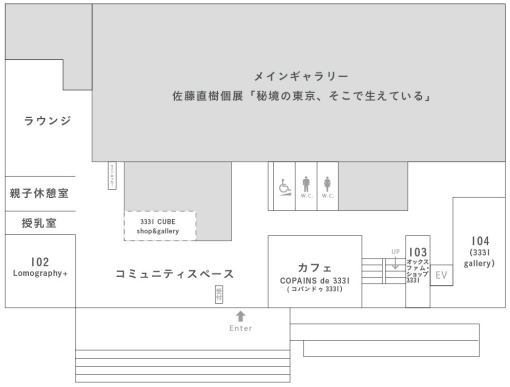
《教室エリア》 2F



参加ギャラリー

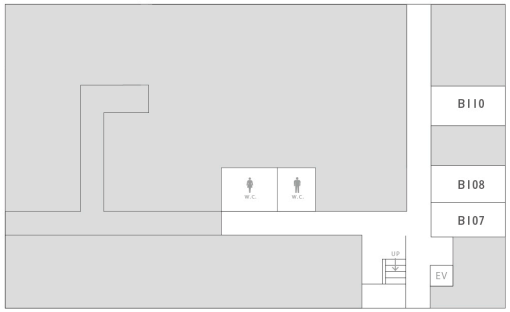
201.202　アキバタマビ21
203　京都工芸繊維大学
　　KYOTO Design Lab
　　東京ギャラリー
204　Gallery KIDO Press
205a　Gallery Jin
205b　橘画廊
206　nap gallery
207　Gallery OUT of PLACE TOKIO
208　A/A gallery
211　Open Letter

《教室エリア》 1F



104 (3331 gallery)　by & by 3331

《教室エリア》 B1F



B107　Bambinart Gallery
B108　AIR 3331 OPEN CALL
B110　sagacho archives

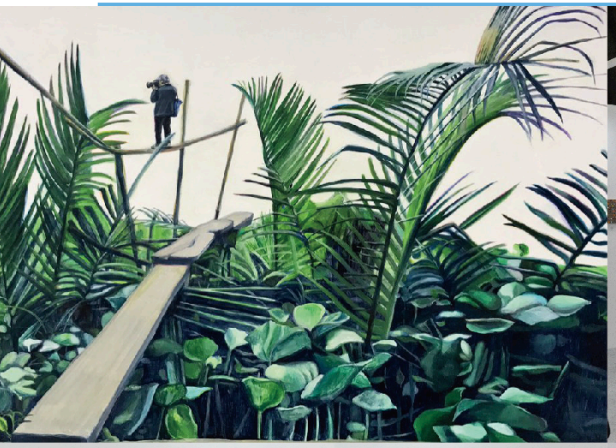
会場風景

YOBISU ART LABO

KANA KAWANISHI GALLERY

Note Gallery

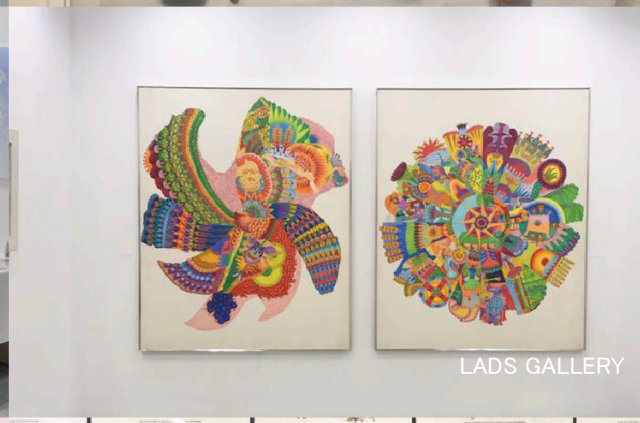
会場風景



hpgrp GALLERY TOKYO

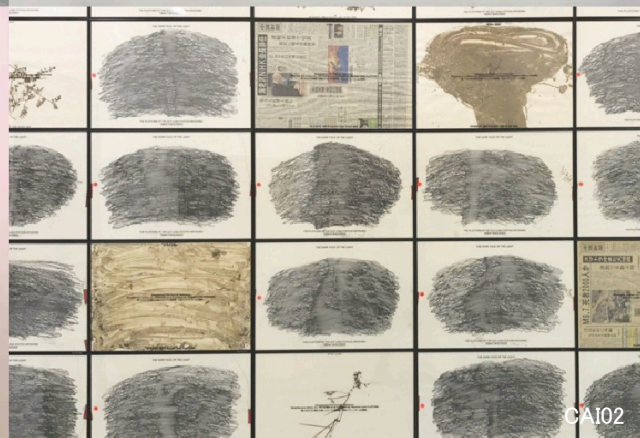
KINOSHO KIKAKU

GALLERY龍屋



LADS GALLERY

atelier&gallery creava



会場風景（受付他）

エントランスバナー

1Fチケットカウンター

2F館内MAP前

2Fチケットカウンター

会場風景（教室エリア）

3331 ART FAIR
Prime Pick Contemporary Art Galleries 2017

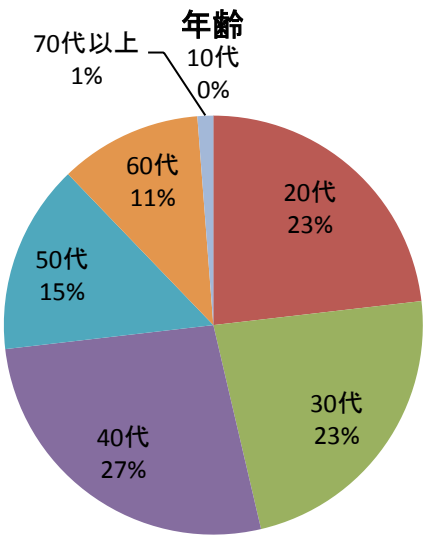
Gallery OUT of PLACE TOKIO

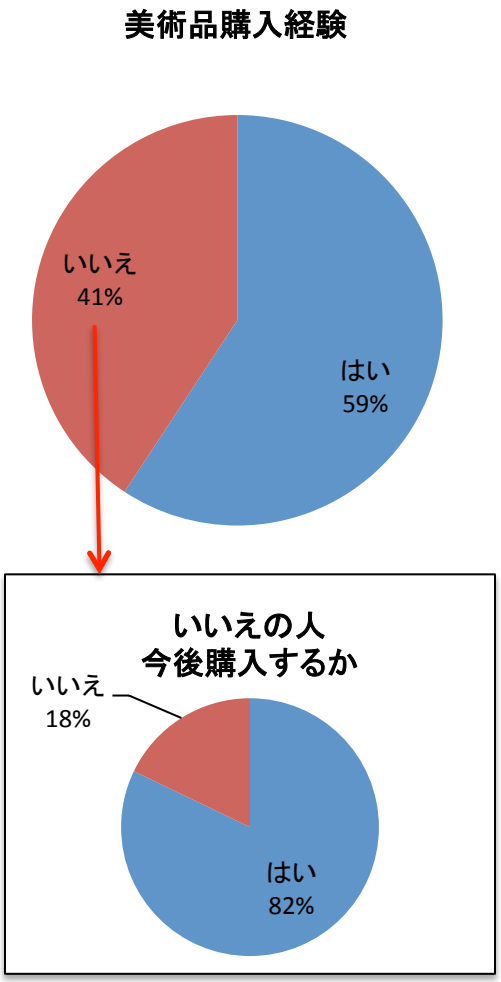
アキバタマビ21

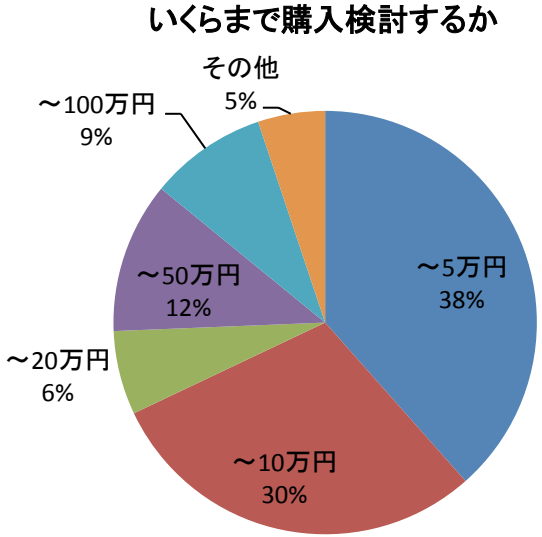
sagacho archives

アンケート集計

3331 ART FAIR –Prime Pick Contemporary Art Galleries 2017-
来場者アンケート集計　円グラフ（アンケート総数82件）







[来場者コメント]

■ 若手出展ギャラリーの質の高さがすばらしかったです。
■とても多彩な作品たちに出逢えて刺激を受けました。楽しかった。
■ 来週開催するデザインフェスタか3331 Art Fairに行くか悩んでいましたが、満足できて良かったです。
■ 会場内を巡るツアーがとても良かったです。
■ 良かったのでもっと多くの人に3331 Art Fairのことを知ってほしい。

[出展者コメント]

■ 主に若手作家の発表の場となっていて良かった。
■ 壁が美しくブースの雰囲気が良かった。壁にちゃんと展示できるアートフェアは最近ではなかなかない。
■ 高い壁面（最低2.8メールはあった方が良いとおもっているので）が良かった。
■ 関西圏では出会えないアートファン・コレクター様との出逢いがあった。他ギャラリーとの交流会も楽しかった。
■ 東京で発信の場をいただけたのが良かった。
■ スタッフがはっぴを着用していたのは盛り上がり、活気が感じられてよかった。
■ 世界のアートシーンはアートフェアの開催によって商業化にむかっていますが、アートは商品としてあまり完成されると聖的な魅力を失ってしまいます。3331 Art Fairのコミュニケーション力（地域や人）を維持するためにもあまり完成度の高いフェアーにならないようお願いいたします。
■アーツ千代田 3331 ならではのローカルなコミュニティを育み、アートフェア自体も成長させながら、これからも3331 Art Fairを続けていって欲しい。

お問い合わせ：3331 Art Fair 事務局
〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11 -14
3331 Arts Chiyoda内
TEL 03-6803-2441（代）

artfair.3331.jp